

2022年12月29日

お客さま各位

株式会社エネアーク関東

## 電気・ガス価格激変緩和対策事業に係る取り組みについて

拝啓 平素は、弊社の「エネアークでんき」および「エネアークガス」をご利用賜り誠にありがとうございます。  
させていただきます。

さて、世界情勢を背景としたエネルギー価格の高騰による電気・都市ガス(LNG)料金の上昇は、日本の経済社会に広範な影響を与えています。電気料金は、来春以降さらに上昇する可能性があり、家庭や企業などの負担増加が見込まれます。政府は、国民の負担緩和策として、各小売事業者などを通じて、電気・都市ガス(LNG)の使用量に応じた料金の値引きを行い、急激な料金の上昇によって影響を受ける家庭・企業などを支援する事業（電気・ガス価格激変緩和対策事業）を実施することとしております。なお、本事業の実施にあたって、電力及び都市ガス(LNG)業界へ協力依頼が発信されている状況です。

このような状況を踏まえ、本事業に採択されたことを受け、下記のとおり、政府の負担緩和策について取り組んでまいります。

敬 具

### 記

#### 1. 支援（負担緩和）対象期間

2023年2月検針分から2023年10月検針分まで

※支援対象期間については、12月下旬に確定する燃料費調整単価が適用される検針分から開始。

#### 2. 支援内容

詳細につきましては次頁以降をご確認ください。

#### 3. 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エネアーク関東

供給部 電力・都市ガス供給チーム

〒100-6029 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング29階

Tel : 03-4233-8237（土・日・祝祭日を除く 9:00～17:30）

Mail : [denki-kanto@enearc.co.jp](mailto:denki-kanto@enearc.co.jp)

#### 4. その他

<ご参考> 電気・ガス価格激変緩和対策事業 HP（資源エネルギー庁）

<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>

以上

# 政府の電気料金・都市ガス料金の激変緩和措置の対応について

## 1. 事業概要

政府より、各小売事業者等を通じて、電気・都市ガスの使用量に応じた料金の値引きを行い、急激な料金の上昇によって影響を受ける家庭・企業等を支援する事業を実施いたします。

	ガス	電気
支援単価 (税込)	30円/m <sup>3</sup>	低圧: 7円/kWh 高圧: 3.5円/kWh
支援期間	2023年2月検針分~2023年10月検針分 ※10月検針分は単価が半額となる予定です。	
支援対象	年間契約使用量 1千万m <sup>3</sup> 未満の需要家	低圧、高圧の需要家 ※特別高圧は対象外

※電気の高圧契約の1日検針のお客さまは、2023年3月検針分から適用となります。

### 支援事業の概要



※詳細は政府の特設サイトをご確認ください。URL: <https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/>

## 2. 値引き方法について

### ① 電気料金の場合

- ・燃料費調整単価から支援単価を差し引くことで、電気料金に反映いたします。

#### 【電気料金の計算方法】

$$\text{電気料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{電力量料金} + \text{再生可能エネルギー促進賦課金単価 (税込) × ご使用量}$$

電力量料金 =  $\text{電力量料金単価 (税込) × ご使用量} \pm \text{燃料費調整単価 (税込) × ご使用量}$

※一部電気料金メニューは計算方法が異なります。

### ② ガス料金の場合

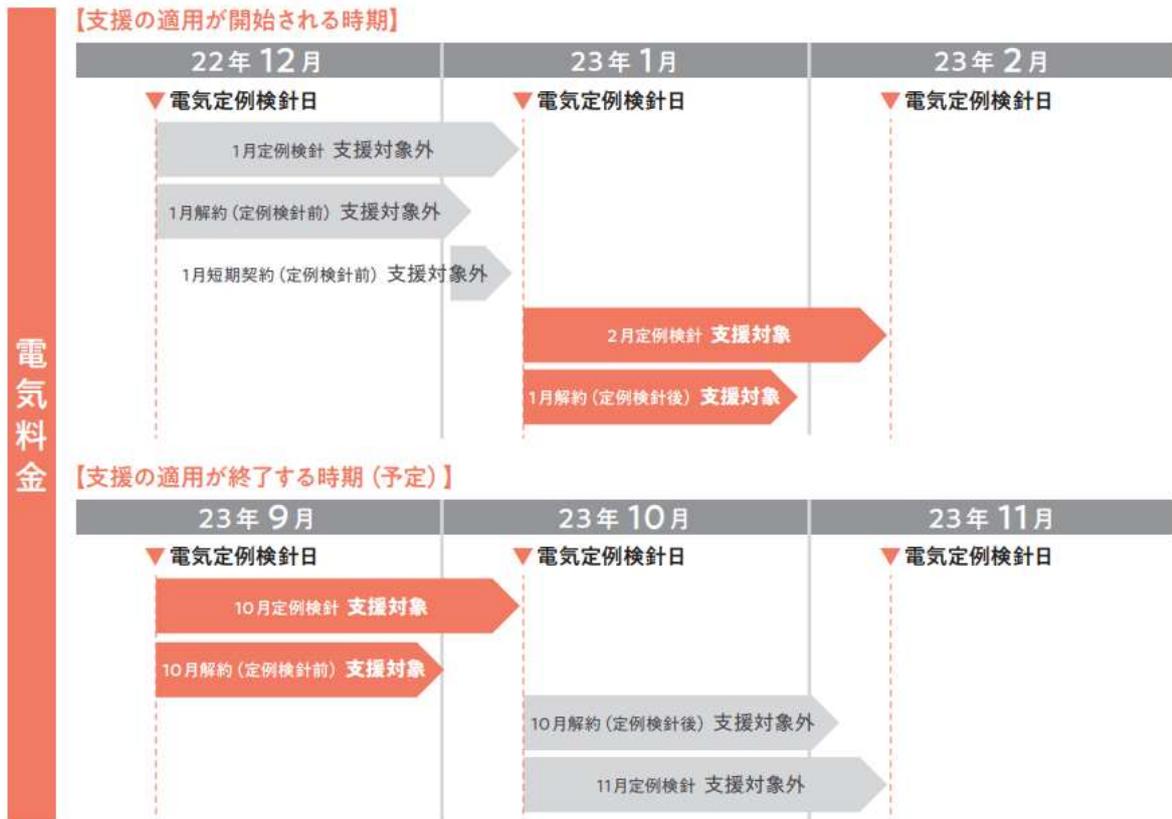
- ・原料費調整単価から支援単価を差し引くことで、ガス料金に反映いたします。
- ・オプション割引がある場合、支援単価を差し引いた上で、割引額を計算します。

#### 【ガス料金の計算方法】

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{ガスご使用量} \times \text{従量料金}$$

従量料金 =  $\frac{\text{料金単位}}{\text{基準単位料金 (税込)} \pm \text{原料費調整単価 (税込)}}$

### ▶ 3. 適用期間について



※電気の高圧契約の1日検針のお客さまは、2023年3月検針分から適用となります。

